保管用

ご使用前に必ずお読みください。

厚生労働省「安全帯の規格」適合品

Tajima

タジマ安全帯

胴当てベルト 取扱説明書 WEB 2版

このたびは、《タジマ安全帯 胴当てベルトシリーズ》をお買い上げいただきありがとうございます。本品は、建設工事現場・工場等の高所作業に用いる安全帯胴ベルトに取付けてお使いいただく胴当てベルトです。
ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、内容をよくご理解の上、ご使用ください。危険・警告・注意の項目は、事故を未然に防ぐために厳守してください。この取扱説明書は、いつでも活用できるよう大切に保管してください。
また、より安全なご使用のため、産業安全研究所技術指針「安全帯使用指針」（NIIS-TR-No.37（2004））の併読をお奨めいたします。

取扱説明書を紛失された場合は、弊社HPにも掲載しておりますので、プリントアウトして保管してください。
HPアドレス：http://www.tajimatool.co.jp
(HPトップページにある「取扱説明書」のボタンをクリックしてください)

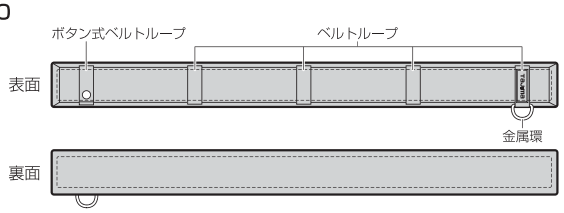
この安全帯は1本つり専用胴ベルト型安全帯用の胴当てベルトです。

株式会社TJMデザイン　本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3
0120-125577 www.tajimatool.co.jp

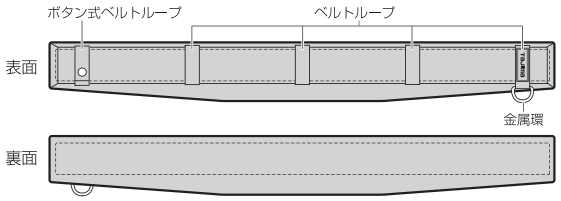
1. 各部名称

※参考ウェストサイズはあくまでも目安です。着用する作業服の厚さなどにより異なります。

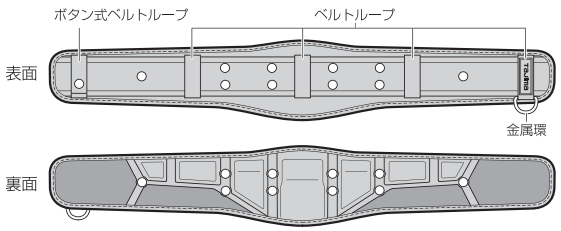
●GAS700/800
参考ウェストサイズ※
GAS700 約100cmまで
GAS800 約120cmまで



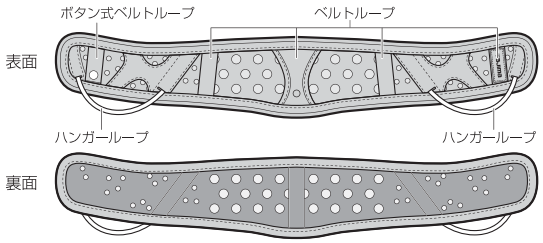
●GAW700/800
参考ウェストサイズ※
GAW700 約100cmまで
GAW800 約120cmまで



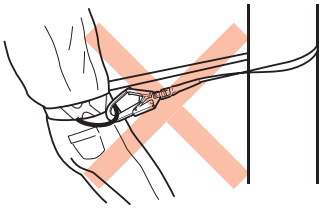
●CR800/900
参考ウェストサイズ※
CR800 約100cmまで
CR900 約120cmまで



●KR750
参考ウェストサイズ※
約100cmまで



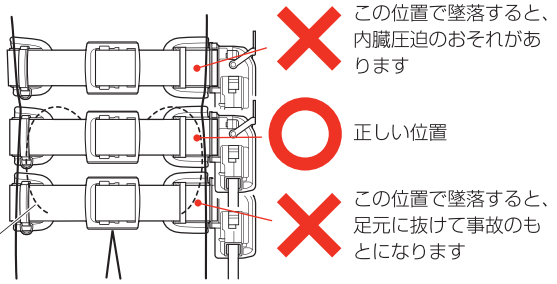
●ハンガーループに安全帯フックを掛けてU字つりで使用することは絶対にやめてください。
（KR750のみ対象）



警告 誤った使い方をしますと、墜落などのおそれがありますので、やめてください。

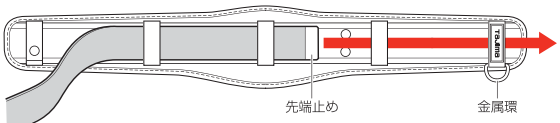
●胴当てベルトを装着した安全帯胴ベルトは腰骨の位置でしっかり締めてください。

ベルトはできるだけ腰骨の近くで墜落阻止時に足部の方へ抜けない位置で、しかも胸部へずれないよう確実に装着してください。

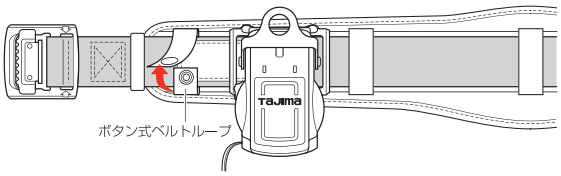


2. 胴ベルトの取付け方法

※イラストはCRシリーズです。
※GAS/GAW/KRシリーズも同じ取り付け方法です。



① 胴ベルトに安全帯ランヤードを通した後、先端止め側から図のようにベルトループに通す。



② ボタン式ベルトループのボタンを外し、胴ベルトのバックルを通す。
③ 胴ベルトに装着した安全帯ランヤードをボタン式ベルトループの右側に配置、ボタン式ベルトループのボタンを止める。

注意 安全にお使いいただくためにお守りください。

●本品は腰に装着した時に金属環が右側下(KR750はハンガーループが外側下）に向いている事を確認して、装着してください。
上下逆になると腰にフィットせず、本来の効用が期待できません。

●胴当てベルトと安全帯胴ベルト・ランヤード部は当社製品を組み合わせてご使用ください。
異なるメーカーのものを組み合わせて使用すると必要強度や機能が得られない場合があります。

危険 誤った使い方をしますと、墜落などの危険性がありますので、絶対にやめてください。

●本品は安全帯胴ベルトと組み合わせて落下防止目的でご使用になる場合、必ず1本つり専用ランヤードをお使いください。
絶対にU字つりでは使用しないでください。

●組み合わせて使用される安全帯の取扱説明書もあわせてご覧いただき、正しくお使いください。

●作業用ベルトなどと組み合わせてご使用いただくことも可能ですが、その場合は絶対に安全帯としては使用しないでください。

3. 保管と手入れのしかた

●胴当てベルトは次のような場所で保管してください。
①直射日光に当らない所。
②風通しがよく、湿気のない所。
③火気・放熱体などが近くにない所。
④腐食性物質を置いていない所。
⑤塵埃の少ない所。
⑥子供が遊びに使ったり、動物が製品に損傷を与えたりしないような場所。

●物品の下積みなどにより傷や変形が起こらないようにしてください。

●泥・埃・油・塗料が付着している場合は、乾いた布等で拭き取ってください。

●雨や汗でぬれた場合は陰干し（自然乾燥）で完全に乾かしてください。